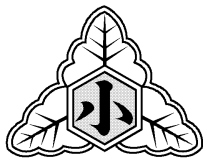


教育目標 **こころをひらき 未来をひらく**



かけはし

太田東小学校 学校報

令和2年度 第28号

2020. 10. 9



前期のご協力、ありがとうございました ~後期は12日から~

今日は前期終業式。登校日が100日（1年生は98日）ありましたが、大きな事故等がなく、全員が元気に登校し、健やかに成長してくれています。子どもたちに手渡した通知表には前期の成長の証がたっぷり詰まっています。ご家庭でも子どもの頑張りをほめてあげてください。そして、「後期はこんなことを頑張ってもらいたい」という家族の願いや期待を伝えてください。前期のご協力、ほんとうにありがとうございました。 ※「通知表の見方」については、別紙でお配りしています。

運動の秋 マラソンや縄跳びに取り組んでいます



業間のわくわくタイムを利用して運動に親しみ、体力の向上を図っています。10月21日に予定している陸上記録会に向けて、子どもたちの意欲も上向いていますし、走路の除草作業などグラウンド整備も進めているところです。

※陸上記録会については、学年通信等でお知らせします。

第10回 ふるさと給食献立コンテスト 入賞5名 すばらしいですね

- ・**優 秀 賞** 後藤●●●さん「栄養たっぷり大仙のめぐみとん汁」
- ・**アイデア賞** 藤澤●●さん 「大仙野菜あんかけ杜仲めん」
- ・**アイデア賞** 高橋●●さん 「和風ポテトサラダ」
- ・**努 力 賞** 佐藤●●さん
- ・**努 力 賞** 高橋●●●さん



※ 市内全小学校の5年生を対象に募集のあったもので、夏休み中に考え、料理の写真や絵を添えて応募したものです。総数371点の中から最優秀賞、教育長賞各1点に次ぐ、優秀賞4点、アイデア賞13点、努力賞34点に選ばれました。●●●さんの献立が11月の給食に採用されるそうです。楽しみですね。

終業式での発表作文

※一部ひらがなを漢字表記に変換しています

前期にがんばったこと

一年 小松 ●●

わたしは、前期にがんばったことが二つあります。

一つ目は、学習発表会です。きらきら星のハンドベルで、ドの音でした。みんなの準備ができたか確認してから始めました。楽しく上手にできました。お家の人に

「すごく上手な演奏だったよ。」とほめられて、うれしかったです。

二つ目は、漢字です。どうやってこの漢字ができたかを調べながら練習したら、書けるようになりました。書き順に気を付けて書くようにがんばりました。前期は、友達やお兄さん、お姉さんを手伝ってもらって、うれしいことがたくさんありました。にじいろの「じ」は「じぶんでできる」なので、後期は自分のことを自分でできるようにがんばりたいです。そして、困っている友達のお手伝いもしたいです。

前期をふりかえって

三年 小松 ●●

わたしは、三年生になって前期でがんばったことが三つあります。

一つ目は、あいさつです。今までは、はずかしくて、近所の方に小さい声でしか「おはようございます」を言えませんでした。でも、さいきんでは、元気な声で言えるようになりました。

二つ目は、べんきょうです。算数にがてでしたが、一人べんきょうでドリルの問題を何ともいって、チャレンジテストでごうかくしたときはとってもうれしかったです。それと、国語のローマ字も三年生になってはじめておぼえました。むずかしかったけど今ではローマ字が楽しくなりました。

三つ目は、学習発表会のげきです。わたしは、せりふがたくさんあったので、家でも学校でも練習しました。そして、家の人たちの前で、三年生のみんなどがんばって、大きな声で元気いっぱいにできました。後でいろいろな人たちから、

「じょうずだったよ。」

と、ほめてもらいました。みんなで力を合わせたので大せいこうでした。

後期は、算数や外国語ももっとすきになって、進んで勉強したいです。あいさつも続けてがんばりたいです。

これでわたしの発表を終わります。

前期をふりかえって

五年 高橋 ●●

私は、前期にがんばったことが三つあります。

一つ目は、勉強です。私は、算数が苦手な教科です。四年生の時よりも学習内容が難しくなりました。だから友達に聞いていかれないように、また、テストでいい点を取れるように、一人勉強でたくさん復習しました。後期は、算数だけでなく、他の教科の苦手なところを復習したいと思います。特に国語では、読み方が同じで意味が違う漢字を書くとき、間違った漢字を書いてしまうことがあるので、気を付けて練習したいです。

二つ目は、運動です。体力作りのために入っている水泳教室では、がんばって練習していたら、一つ上のクラスに進むことができました。学校でも、後期が始まるとすぐ、陸上記録会があります。それをよいきっかけとして、もっと速く走れるよう、しっかりと体力を付けていきたいです。

そして三つ目は、下の学年をしっかりとサポートしたことです。休み時間、下学年と一緒にたくさん遊ぶことができました。また、集団登校で班長さんがいない時は、安全に歩くことができるよう、声をかけました。ただ、年下の面倒はしっかりと見ることができましたが、六年生のことは、あまりサポートできなかったことが反省点です。後期は、しっかりとサポートし、今の六年生に近づけるようにしたいです。

前期一番楽しかったことは、保呂羽山体験学習です。カヌー場へ向かう道はとても長く、おまけに気温が高かったのですが、とても大変でした。カヌーに乗った時は、最初はうまくできませんでしたが、だんだん慣れてうまくいくことができました。太田南や北小の友達とも話ができ、とても楽しく交流することができ、よい思い出になりました。

前期は、いろいろなことをがんばりました。後期もいろいろなことにチャレンジし、六年生になる準備をしっかりとしていきたいと思っています。